

前進せよ

このメッセージは、今年7月に新しくSDA世界総会総理として選ばれたテッド・ウイルソン総理によるものです。2010年7月3日の安息日礼拝説教であります。

世界総会安息日説教 (2010年7月3日)

「前進せよ」

世界総会総理 テッド N.C. ウイルソン

イエス・キリストの十字架！

コワイヤーの皆様、オーケストラの皆様、私たちがイエスの十字架のふもとに導いてくださいましたことを感謝します。なぜなら、私たちの救いはそこにのみ見出されるからです。

序論

キリストにある兄弟姉妹方、おはようございます。何という特権でしょう！第59回世界総会の最後の安息日の朝に、若者たち、高齢者の方々、女性、男性、また子供たちが神の家族として皆一緒に礼拝できるとは！主が今週、主の教会を沢山の 방법으로導いて下さったことを感謝します。私たちはすべての栄光を主に帰します。

セブンスデー・アドベンチスト教会は天国を目指して旅をしており、私たちは、まもなく私たちのふるさと天の御国に着こうとしています。

私はイエスが間もなくおいでになることを心から信じています！私たちはそのことをすべての言語で表現します。・・・フランス語で、「イエス レビエンピエント」、(スペイン語)で「ヘスス ビエンネ プロント」、(ポルトガル語)で「ブレベ イエス ボルタラ」、(ロシア語)で「イエスース プリジット スコーラ」、(スワヒリ語)で「エイ ス アナクジャ キャリブニ サナ」、(韓国語)で「エスニム コッドウ オシムニダ」、(中国語)「エス チャイライ」、(ヒンズー語)で「イエス ジェルディ アイガ」、(タガログ語)

で「シヘスース アイ マラピット ナン ドウマテ イング」、(アラビア語)で「ハ アナ アティ セリアン」、(ドイツ語)で「イエズース コムントウ バルトウ」・・・まだまだ、世界の多数の言語があります。

私は、世界中の私たちの信仰の家族の素晴らしい意気込みと熱心さに感謝しています。そして、私たちは私たちのそれぞれの国家や文化を誇りにしながら、私たちと一緒に束ね、またすべてのものにとって代わるキリストの文化があるということで、主を賛美します。そういう精神のもとで、今日、私が分かち合うメッセージをはっきりと聞いていただき、メッセンジャー(使命者)が高められることがないように、私は謙虚に皆様方のお祈りを願います。そのために、もし皆さんが(私の説教の中で)同意される特別なことがあれば、拍手の代わりに、心からの「アーメン」で応答して下さい。(ありがとうございます。素晴らしいです。)共にする私たちの時間の中心がメッセンジャーでなく、メッセージ(使命)であるための皆さんのお助けを感謝します。

混乱の世界、堅固なみ言葉

キリストの来臨の兆は、日々頻度と強度を増しています。自然界における破壊的事件、世界政治の大混乱、広がる教会合同の妥協的な活動、心霊術の驚くべき増加と影響、世界経済の悪化、社会と家庭の価値観の崩壊、神の聖なる御言葉と十戒の絶対的権威への不信、蔓延する犯罪と道徳の腐敗、戦争と戦争のうわさ、

等々。これらすべては、地上歴史のクライマックスと、最後の家路にある私たちを天国へ連れて行くための主の来臨とを、間違いなく指し示しています。

私たちの周囲の世界の不確かさの真ただ中であってさえ、変わることはない神の御言葉の中に、絶対的確信を持って安らぐことができることを知ることは、何という大いなる祝福でしょうか！人間の歴史を通じて、また容赦なく与えられるサタンの攻撃に対して、神は神の御言葉を保存されて来られました。聖書は、私たちの起源、私たちの救済、そしてやがて来るべき私たちの輝かしい救出について、正確な記録があります。セブンスデー・アドベンチストとして、私たちは聖書をすべての信条の土台として受け入れ、また私たちの特殊な預言的独自性と宣教をその中に見ています。

アドベンチストの独自性と宣教

神は、混乱の世界から神の真理の力をもってセブンスデー・アドベンチスト教会を切り出されました。私たちは、キリストの再臨を高く掲げる特別な民、神の残りの民であるべきです。私たちは、キリストとキリストの義、黙示録 14 章のキリストの三天使の使命、そしてキリストの速やかな地上歴史の最後の時代に生きる聖書を信じるクリスチャンとして、使徒ペテロが「選ばれた種族、祭司の国、聖なる国民、神につける民である。それによって、暗やみから驚くべきみ光に招き入れて下さったかたのみわざを、あなたがたが語り伝えるためである」(1 ペテロ 2 : 9) と呼ばれている通りであるべきです。黙示録 12 章 17 節に「神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者」として記されている神の残りの民として、私たちはユニークな希望のメッセージと神の恵みを世界に宣べ伝えるための命令を持っています。『教会への証』第 7 巻の中に、「セブンスデー・アドベンチストは、神によって選ばれ世から選び分かれた特別な民である。・・・神は、彼らを神の代表者とされ、彼らを救いの最後の働きの中において神の大使に召されたのである」(『教会への証』第 7 巻 138 ページ、英文、私訳) とあります。

安息日

神の最後の時代の民の特徴の一つは、神の教会の会員が、主の聖なる安息日を覚えるために私たちを召している第四条を含む神の十戒を全部受け入れ、信じるという事実であります。安息日の順守は、当初から神の創造主の印 (a sign) であるばかりではなく、神が聖として取っておかれなかった日を聖として守ることを代表する獣の印を持つ人々と対比して、最後の時代における神の民の印、そのもの (THE sign) となるでしょう。

安息日と三天使の使命

安息日とその意義は、黙示録 14 章の中にある三天使の使命のそれぞれに関係しています。第一天使は、「永遠の福音」—キリストの義—を宣言しています。「神をおそれ、神に栄光を帰せよ。神のさばきの時がきたからである。天と地と海と水の源とを造られたかたを、伏し拝め」(黙示録 14 : 6、7) とをたずさえて」神は創造者であり、神のみ言葉と創造的力への私たちの忠誠の印としての神の安息日に礼拝されるべきです。8 節の中で第二天使は、宣言しています。「倒れた、大いなるバビロンは倒れた。その不品行に対する激しい怒りのぶどう酒を、あらゆる国民に飲ませた者」と。彼女(バビロン)は神の戒めを改悪して、神の創造主の唯一の真の印である第 7 日目安息日以外の他の礼拝日を設定しました。

第三天使は 9~12 節の中に宣言しています、「おおよそ、獣とその像とを拝み、額や手に刻印を受ける者、」彼女(バビロン)は、火と硫黄とで苦しめられ滅ぼされると。もしあなたが獣とその像とを拝むならば、あなたは神が神の忠誠のテストとして宣言しておられるその印(THE sign)、第 7 日目安息日を拒否しているのです。

救い

第三天使は、12 節の中で神の民の特徴として「神の戒めを守り、イエスを信じる信仰を持ちつづける」人々であるという言葉で閉じています。私たちの救いは、全くイエスに依存すること、イエスとの関係にかかっているのです。私たちは行いを通してではなく、私たちが宣言しているキリストの恵みを通して救いを得るのです。恵みは神の赦しの約束であり、神の力

「義認と聖化」を提供します。キリストがあなたのために(FOR)なさることと、キリストがあなたの中に(IN)なさることを分離することはできません。すなわち、あなたがあたかも罪を犯さなかったかのようにあなたを日々義とされることと、キリストが献身するあなたを日々聖化し、また益々イエスに似てくるようにあなたの生活を変える聖霊の働きを分離することはできないのです。

これは、第一天使の中で語られている永遠の福音です。これは信仰による義です。これが、セブンスデー・アドベンチストが神の恵みを宣言することにおいて、最も力強い声であるべき理由なのです！大争闘のテーマは、結局は、神の力を通して彼らを神の息子、娘に改変する神の恵みであります。それが、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスと生ける繋がりによって、聖霊の熱意を持って三天使の使命を宣言させるのです。

十字架でのイエス・キリストの贖いの血と、天の聖所でのイエス・キリストの贖いの奉仕は、ただ一つの目的を持っています、即ちすべての悔い改めた罪人の救いです。キリストの贖いの犠牲と大祭司の奉仕を通して、私たちは「あわれみを受け、また、恵みにあずかって時機を得た助けを受けるために、はばかりことなく恵みの御座に近づ」くことができるのです（ヘブル 4:16）。私たちは、この驚くべき、力強い、贖いの恵みを、罪に病む世界に宣言するために召されているのです。

さらに、神の恵みの深さを真に認識することによってのみ、自己耽溺(放縦、自己を甘やかす)と自立心(独立心)という相反するすべての極端な根拠を除去することができるのです。あの素晴らしい本、『キリストへの道』は次のように説明しています：「私ども自身のうちには、なんら誇るところはなく、自己賞揚のなんの根拠もありません。私どもの唯一の希望は、キリストの義が私どもに被せられることと、私どものうちに働き、私どもを通して働いてくださる聖霊の働きによるほかにないのであります。」（『キリストへの道』66 ページ）

このすばらしい引用文の前後関係を読んでください。ここに明瞭な信仰による義をみることができます

しょう。

預言の霊

さて、黙示録 12 章 17 節と、神の残りの民についてのもう一つの大きな際だった特徴に戻りましょう。彼らは「イエス・キリストのあかしを持つ」とあります。黙示録 19 章 10 節は、「イエスのあかしは預言の霊である」と私たちに告げています。過去の聖なる人々を感動させた同じ霊は、この最後の時代に、主のためのメッセンジャーを再び起こされています。セブンスデー・アドベンチスト教会の兄弟姉妹たち、主は預言の霊の著書の中に、おそらく最も偉大な賜物の一つを私たちに与えておられます。聖書が時代遅れや不適切でないのと全く同様に、神の終末のメッセンジャーのあかしもそうです。神は聖書、預言、健康、教育、対人関係、宣教、家庭、そのほか多くの主題について、靈感を受けた洞察を提供するために、エレン・G・ホワイトを謙虚なしもべとして用いられました。預言の霊を読みましょう。預言の霊に従いましょう。そして預言の霊を紹介しましょう。エレン・ホワイトは、彼女が他のどれよりも配布したいと望まれた本、『各時代の争闘』があります。紹介すべき沢山の素晴らしい本があります。この国、また他の国々において、真理を紹介するために私たちに許している宗教的自由のゆえに主に感謝しましょう。預言の霊は、神の終末時代の残りの民についての際立った特徴の一つであり、そしてそれは天から私たちに与えられたがゆえに、これまでと同様に今日にも全く同じように適用できるのです。神の忠実な残りの民として、エレン・G・ホワイトの著書の中で私たちに与えられている尊い光を、私たちは、それを決して効果なきものにしないようにしましょう。

キリストのような謙遜

残りの教会また残りの民という言葉を使う時、決して自己中心、排他的方法でそれを使ってはなりません。私たちは、救い主イエスの完全な必要を認め、またこの力強い再臨運動に私たちを召しておられるイエスを賛美しながら、地上で最も謙遜な民であるべきです。この再臨運動は、謙遜で単純、純朴な人々で成り立っています。—それは、簡単に割り切りすぎるという意味ではありません。神の民の多くは教育を受け、訓練

を受け、知識があるが、しかしなお私たちは単純、純朴な人々であるべきです。私たちの救い主は驚くべき権威で語られましたが、なお最悪の罪人たちにさえ訴えるに十分なほどに謙遜でありました。この教会は単なるもう一つの教派ではなく、それはイエスの謙遜の中で継続して前進しなければならない、世界への伝道使命を持ったユニークな、天で起こされた運動です。世界は、キリストのようである人々からキリストのメッセージを聞く必要があります。私たちがキリストの恵みによって改変される時に、私たちは説教し、教育し、そして謙遜で、愛のある、快活な態度で、聖書と預言の霊からの率直なメッセージを証言するでありましょう。

私たちが全的謙遜の中で、私たちの主の永遠のみ腕に完全に寄りかかる時に、主は私たちを通して、死につつある世界へ憐みの最後のメッセージを与えるために、力強い方法で働かれるでありましょう。この働きを完成させ、成功させるのは、神の御言葉と聖霊の導きへの私たちの従順にかかっています。それは、自らを創造主の前に謙遜にし、自己を否定することによってイエスが私たちをご支配し、罪に勝利することにかかっています。それは、私たちが個人的に生活の中で、また教会として団体的に、リバイバルと改革を謙遜に求める用意があるか否かにかかっています。それが後の雨という聖霊の降下へ導くのです。

ホワイト夫人は、教会への証第 8 巻の中で、「何が起るはずであったか」という見出しで、一つの幻を記録されています。『教会への証』第 8 巻 104-106 ページ、英文) に、彼女は、1901 年の世界総会会議で、神が二つの大きな事をされようとなさったことを見ました。1. 今日の私たちの教会にさせた組織に教会を再組織すること。 2. 教会内に不信仰があり、また神の指導者たちと人々が神の前に謙遜にならなかったために起こらなかった聖霊の降下を提供することでした。教会は後の雨を受ける機会を逸しました。それは、109 年前のことでありました。後の雨が始まりイエスが再臨できるように、神をこれ以上待たせないようにしましょう。

その経験のために私たちは熱心に祈る必要があります。この総会中にしてきましたが、私たちがここを

去る後も、私たちは生活の中で主のみ心を熱心に求め続けなければなりません。ホワイト夫人は、「私たちの中の真の敬虔のリバイバルは、私たちのすべての必要の中で最大で、最も緊急である」(『セレクトドメッセージ』第 1 巻 121 ページ、英文、私訳) と明らかにしています。この世界総会の会議中に何度も、あなた方はリバイバルと改革、聖霊と後の雨を求めて嘆願してきました。兄弟姉妹方、主は間もなく来られる時です！主は、ご自分の残りの教会を最も力強い方法で用いようとしておられます。

主は私たちの中に、主ご自身のご品性を再現することを望んでおられます。パウロはピリピ 2 章 5 節の「キリスト・イエスにあった同じ思いをあなたがたももちなさい。欽定訳」と言っています。これは、私たちが毎日、私たち自身を主に捧げる時に実現できることなのです。私たちが日々キリストに繋がり、またキリストに私たちを通して働くことを許す時に、主の恵みを宣べ伝え、主の来臨を早めるために、私たちは聖霊によって用いられるでありましょう。覚えていただきたい。これは再臨運動であり、召された民であり、残りの教会であり、運命の民であり、神の恵みを伝える、天国への旅路にある民であります。

『キリストの実物教訓』の本の中に、キリストの民へのキリストの願いが書かれてあります。「キリストは、ご自分の教会の中に、ご自身をあらわそうと熱望しておられる。キリストの品性が完全にキリストの民の中に再現されたときに、彼らをご自分のところに迎えるために、主はこられるのである。主イエス・キリストの再臨を待ち望むばかりでなく、それを早めることが、すべてのクリスチャンの特権である(ペテロ第二・三ノ一二文語訳参照)。キリストの名をとるすべての者が、神のみ栄えのために実を結ぶなら、福音の種は、どんなにすみやかに、全世界にまかれることであろう。世界の最後の大収穫は、急速に熟すであろう。そして、この尊い実を集めるために、キリストはおいでになるのである。」(キリストの実物教訓 47)

エジプトから出るイスラエル

旧約聖書の中で、神はメッセージと運命を持つ独特

の民を召されました。彼らは、信仰の旅路を行くために、また神に信頼することによって神の恵みを世界に宣言するために召されました。イスラエルの子孫はエジプトに400年の間住み、その後、エジプト人の奴隷であることに終わりを遂げました。

私は約8歳までエジプトで育ちました。カイロは私のふるさとでした。...私は中東以外の世界についてはほんの少ししか知りませんでした。エジプトは、素晴らしい所で、素晴らしい人々で一杯でした。

しかし、古代においては、イスラエルはエジプトの奴隷でありました。神がモーセ、アロン、そしてミリアムを奇跡的に用いて、神は神の民を旅路、...世界への宣教の旅路のために解放されました。最後の、そして10番目の災いの後に、イスラエルの子らは、エジプトから南を目指す旅路へと出発しました。

出エジプト記13章21節に、「主は彼らの前に行かれ、昼は雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもって彼らを照し、...」とあります。何という素晴らしい神でありましょうか。...神は、私たちを昼も夜も導かれます！主は、彼らをエジプトの砂漠の隣の紅海の西岸に導かれました。14章2節に、「ミグドルと海との間にあるピハヒロテの前、バアルゼポンの前に宿営させ」るために彼らを導かれたとあります。

エジプトでほぼ15年間過ごした私の父は、この場所が『人類のあけぼの』の中で描写されているような場所であると知っております。そこは、神がエジプト人に対して神の力を発揮された場所です。ある聖書学者は、イスラエルの子らは腰までの深さのアシの海であった場所の紅海を渡ったと考えています。それでは、神にとって神の力を発揮するために何の役に立つでしょう。全く何の役にもたちません！実際は、難所でありました。

イスラエル人が南下していた時、彼らは西にエジプトの砂漠、彼らの前方に山、東に紅海、そして背後にエジプトがありました。パロは彼の考えを変え、「えり抜き戦車六百と、エジプトのすべての戦車」で彼の部隊を整列させ、イスラエル人を追いかけたのです。イスラエル人はパロの軍隊がやって来るのを聞いた時に、恐れしました。神が導いておられる時に、なぜ私

たちは恐れるのですか。

イスラエル人には、雲と火の柱の実際の論証が与えられた、なぜ彼らを導いておられた力に信頼しなかったのでしょうか。その教訓を学びましょう。イスラエル人はひどく狼狽して、モーセを非難して言いました。「エジプトに墓がないので、荒野で死なせるために、わたしたちを携え出したのですか。」なぜ私たちは当時と同じように行動するのですか。私たちは導きと恵みについて神の奇跡的印を見ている、それなのに何か悪いことがあると私たちは神を非難します。

それから13節でモーセは、恐れている人々に言いました。「かたく立って、主がきょう、あなたがたのためになされる救を見なさい。」しばしば私たちは、主が私たちの足取りを導かれるのを許さないで、私たち自身の衝動で行動するように誘惑されます。しかしながら、主は、主の指導のもとでのみ前進するように私たちに望まれます。モーセは、キリストとサタンとの間の大争闘のクライマックスに直面する時に、私たち皆が求めるべき強力な約束を与えました。「主があなたがたのために戦われるから、あなたがたは黙していなさい」。兄弟姉妹方、主は私たちのために戦って下さり、主は道を開いてくださいます。

主はその教会に勝利を与えられる、しかし私たちは主に信頼しなければならぬ、私たちは主の前に私たち自身を謙遜にしなければならぬ、私たちは主に従わなければならぬ、そして私たちは主の導きに続かなければならぬのです。

そしてその時、神はモーセを通してイスラエルの子らに宣言された同じ命令を、神は今日、神の最後の時代の残りの教会に与えておられます。

『あなたは、なぜわたしにむかって叫ぶのか。イスラエルの人々に語って彼らを進み行かせなさい。』神が前進せよと言われる時、私たちは前進しなければなりません。

しかし、イスラエルの子らは大きな絵を見ることができなかったのです。彼らは、神が過去に彼らをいかに導かれたかを忘れてしまいました。神が過去に、この再臨運動をいかに導いて来られたかを、そして神は神のみ名の栄光のためと、全宇宙の前に神の救済の

計画の擁護のために、いかに将来における勝利に導かれるかを、決して忘れないようにしましょう。私たちは、大争闘の終わりの時代にいます、そして神は「前進せよ」と言われます。

しかし、イスラエルの子らは何をすべきでしたか。彼らの右の砂漠、彼らの前方の山、彼らの左の紅海、そして彼らの背後に接近するエジプト軍によって、彼らは閉じ込められたと感じました。彼らは、神の力に彼らの信頼を置くことに失敗しました。彼らが見ることができたすべては障害でありました。

私は、あなたが今日、どんな障害に直面しているかを知りません。私は、教会が今日、直面しているとあなたが考える障害が何であるかを知りません。どんなものであろうとも、神は、私たちが神の恵みを宣言する時に、私たち個人のために、また教会のために、通り抜ける道を持っておられます。

この安息日に、あなたはどんな障害に直面していますか。

1. あなたが直面しているのは：

- ・聖書の中の世俗主義的疑惑の山でしょうか？
- ・神の御言葉の自由主義的解釈の海でしょうか？
- ・霊的混乱の軍隊でしょうか？

主は前進せよと言われます。

2. あなたが直面しているのは：

- ・経済的困難の山でしょうか？
- ・家族または個人との衝突の海でしょうか？
- ・否定的社会変化の軍事力でしょうか？

主は言われる、「前進せよ」と。

3. あなたが取り囲まれているのは：

- ・誤った情報の山でしょうか？
- ・家庭、職場、教会、社会での不安と混乱の海でしょうか？
- ・情緒的葛藤と誤解という軍隊でしょうか？

神は言われる、あなたの環境にかかわらず「前進せよ」と。

よ」と。

靈感は私たちに語っています。「神は、み摂理のうちにヘブル人を海に面した山の中に導かれたが、それは、神が彼らを救う力を示し、彼らを圧迫するものの誇りをあからさまにくじくためであった。神は別の方法を用いて彼らを救うこともできたが、彼らの信仰を試み、神に対する彼らの信頼を強めるために、この方法をお選びになった。」(『人類のあけぼの』上巻 333 ページ)

神は、今日も全く同様に神の力強い奇跡を行われます！エジプトの軍隊からイスラエル人を守るために神の保護の雲が、彼らの前から彼らの背後に移動しました。イスラエル人にとっては雲は輝く光の洪水であったが、エジプト人にとっては暗黒の壁でありました。

モーセが彼の手を紅海に向かって差し伸べ、神が偉大な紅海の公道を開かれました。雲は、イスラエル人が信仰によって紅海を横切って前進して行った間、エジプト人を背後に止めていました。あなたは、百万以上の人々が海の中の乾いた道を歩いている興奮を想像できるでしょうか。子供たちが、水族館の中に、泳いでいる魚を見た時のスリルを想像してみなさい。

再度、『人類のあけぼの』の中に、靈感のペンがその場面を力強い言葉で描写しています。「ここに教えられている驚くべき教訓は、いつの時代にもあてはまるのである。クリスチャンの生涯は、しばしば危険にさらされ、義務を果たすことが困難に思われる。われわれは、前方には滅び、後方には束縛や死が迫っているように考える。それにもかかわらず、神のみ声は明らかに『前進せよ』と語っている。われわれの目が、暗黒を貫いて見ることができなくても、また、冷たい波を足もとに感じて、われわれはこの命令に従わなくてはならない。われわれの前進を妨げる障害物は、ためらったり疑ったりしては取り去られることはない。」(『人類のあけぼの』上巻 334 ページ)

だから、兄弟姉妹方、あなたが将来に直面するどんなことでもあなたを通り抜けさせることがお出来るようになる全能の神を見ましょう。神への全的確信と信頼を決して失わないように。「前進せよ」との神の命令に常に従うように。イスラエル人が紅海を通り抜けると

いう天が与えた仕事を完成した後に、やっとエジプト人は彼らを追跡することを許されました。それは、すべて神の計画によるものでした。神は、あなたの生涯とこの教会のために計画を持っておられます。この力強い再臨運動の天命を決して疑わないように。それは、神のみ手の中にあります。大闘争の結末は、神が勝利者であるという預言的教示を、私たちに与えておられます。

主は奇跡的に彼らの戦車の車輪を取り外し、それから完全な勝利のために全軍隊を強大な紅海に呑みこませました。イスラエル人を追跡したエジプトの軍隊の信じがたい光景でした。私たちが、「かたく立って、主がきょう、あなたがたのためになされる救を見なさい」を実践する時に何が起こるかが分かります。31節に、「イスラエルはまた、主がエジプトびとに行われた大なるみわざを見た。それで民は主を恐れ、主とそのしもべモーセとを信じた」とあります。

出エジプト記 15 章は、モーセとイスラエルの子らによる偉大な勝利の歌を記録しています。「・・・彼は輝かしくも勝ちを得られた、彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた。主はわたしの力また歌、わたしの救となられた、彼こそわたしの神、わたしは彼をたたえる、彼はわたしの父の神、わたしは彼をあがめる。」

再臨運動の兄弟姉妹方、・・・私たちは素晴らしい旅をしているのです。あなたの救出のために神のみを見なさい。主のメッセンジャーは宣言しています。「神がお導きになる道は、荒野や海を通っているかも知れないが、安全な道なのである。」と。(『人類のあけぼの』上巻 334 ページ)

もちろん、神があなたをどんな方向に召そうとも、サタンがあなたを他の道に誘うとも、あなたは確実に安んじることができるのです。神が「前進せよ」と言われる時はいつでも、悪魔はあなたを後退させるようにします。しかし、友よ、私たちが私たちの永遠の家の端に立っている時に、イスラエル人に約束の地へ前進せよ、エジプトへ後退するなど命じられた同じ神は、今日、前進せよ、後退するなどあなたを召しておられます。(出エジプト記 14 : 15)

前進せよ、後退するな

前進せよ、後退するな・・・単に新しく流行しているから礼拝や外部への伝道の方法として受け入れようという誤った考えに屈服しないようにしなさい。それは、セブンスデー・アドベンチスト教会の中でさえ支持を得ていますが、私たちは、神の御言葉という最高の権威と、私たちがエレン・G・ホワイトの著書において祝福されている勧告によって、すべてのことをテストするために油断のないようにしなければなりません。誤った神学に基づいてあなたに霊的成功を約束する、セブンスデー・アドベンチスト教会以外の、運動やメガチャーチ・センター¹へ行かないようにしなさい。 宣伝されている 黙想的思索的祈り (contemplative prayer)、内観的祈り (centering prayer)、そして新興教会運動 (emerging church movement) のような 神秘主義に根差した非聖書的である霊的規律や霊性形成の方法に近寄らないようにしなさい。 セブンスデー・アドベンチスト教会内に、堅固な聖書の原則と大争闘のテーマに基づいた伝道方法とプログラムを提供できる、謙虚な牧師、伝道者、聖書学者、指導者、そして部局指導者を見なさい。

前進せよ、後退するな！教会礼拝において、キリスト中心、聖書を土台とした礼拝、そして音楽演奏をしなさい。私たちは、礼拝儀式や文化は世界中で変化することを理解している一方で、神の御言葉から離れた、音楽と礼拝が余りにも感情と経験に焦点を当て過ぎて、混乱した異教徒の状態に後退しないようにしなさい。すべての礼拝は、それが単純であろうと複雑であろうと、一つのこと、ただ一つのことをするべきです。即ち、キリストを高めて、自己を低くすることです。演技や自己を高める礼拝方法は、キリスト中心、聖書的方法の単純で甘美な反映に取り換えられるべきです。それを余り厳密に定義することは不可能ですが、あなたが神の臨在の聖について聖書を読む時に、聖霊はあなたに何が正しく何が間違いであるかを、あ

¹ 2000 名以上の礼拝出席者、全米で 1210 のメガチャーチがある。その特徴は人々が教会に何を求めているかに細心の注意を払う。人々の喜ぶ集会を行う。人々が喜ぶロックミュージックやドラマを提供する。悔い改めと献身がない。「人間関係に関しては優れているが、聖書の知識は最悪」。グローバルリーダーシップサミットというのは強力なリーダーシップを要請するプログラム。

あなたが知ることを助けてくださるでしょう。

前進せよ、後退するな！天が落ちかかろうとも真理のために立ちなさい。聖書の真理の柱とセブンスデー・アドベンチスト教会の標識である信条から神の御言葉を歪曲する熱狂的、または締りのない神学に陥らないようにしなさい。「新しい」神学のあらゆる細かな気まぐれな考え、または特異な、また不明瞭な概念を注意深く説明するためと称する複雑な年表に、動じないようにしなさい。セブンスデー・アドベンチスト教会の歴史的、聖書的信条は動じることはないでしょう。聖書の土台は時の終わりまで固く立つでしょう。『セレクトッドメッセージ』第1巻 279-208 ページで私たちに言われていることを聞いてください。

「私たちの歴史のこの時期に、ひそかに強力な方法で私たちの信仰の土台を壊そうと人々を導いているのは、どんな影響力でしょうか。私たちの信仰の土台は、この働きの初めに、祈りのうちにみ言葉の研究と啓示によって導かれたものです。この土台の上に、私たちは過去 50 年間(1844 年から)築いてきました。私たちの信仰の柱のあるものを除こうとする働きが始まるのを見て、私が何か言うべきことがあっても驚くことはないでしょう。・・・私たちは神の戒めを守る民です。過去 50 年間、あらゆる種類の異端が、私たちの所にもたらされ、み葉の教えについて心をくもらせました。特に天の聖所におけるキリストの奉仕と、ヨハネ黙示録 14 章の天使によって与えられた終末時代に対する天の使命に関して、私たちの心をくもらせてきました。一つ一つ、祈りつつ研究されることによって探し出され、奇跡を行われる主の力によって証明された真理の代わりに、あらゆる種類のメッセージがセブンスデー・アドベンチストに対して熱心に説かれてきました。しかし、私たちが今日の私たちにした道しるべは、保たれるべきであり、神がみ言葉と聖霊の証を通して示されたように、保たれるに違いありません。神は私たちに、信仰を固くし、議論の余地のない権威を土台とした根本的な原則に堅く立つよう、求めておられるのです。」

前進せよ、後退するな！字義的に読まれ、また理解されているように神の御言葉のために固く立ちなさい。もちろん、私たちが、無限で全能の神のみ業を觀

察する限りのある、墮落した被造物であるということ、私たちは常に謙虚に認められない。自然と聖書という神の偉大な 2 冊の本の双方には、私たちが十分に理解しない事柄がある。事実、私たちは、イエスの犠牲は「贖われた者のたちの科学となり歌となる」(『各時代の争闘』下巻 433 ページ)であろうと言われていいます。しかし、主の恵みの中で、主が私たちに明白な言葉で、ただ主がそう言われたので事実として受け取るように与えておられることは、懐疑主義の中に覆い隠されてはなりません。創世記の最初の 11 章、また聖書の他の部分を比喩的、象徴的と誤解して後退しないようにしなさい。

ちょうど今週、私たちはもう一度、圧倒的方法で、セブンスデー・アドベンチスト教会は、近年に起こった、文字通りの、1 日 24 時間の 6 日間の創造についての聖書の記録を教え、信じるということを確認しました。セブンスデー・アドベンチスト教会は、その土台的教理の中で、その立場と信条を決して変えないでしょう。もし神がこの世界を文字通りの 6 日間で創造されなかったならば、それではどうして私たちは今日、この第 7 日目安息日にセブンスデー・アドベンチストとして神を礼拝するのでありましょうか。この教理を誤って理解、または解釈することは、神の御言葉を否定し、聖霊の力で三天使の使命を宣言するために召された、神の残りの教会としてのセブンスデー・アドベンチスト運動の目的そのものを否定することであり、無神論的または有神的神進化論に後退しないようにしなさい。神、創造者、救済者への忠誠は、まさに時の終わりに、神の民の特徴としての第 7 日目安息日の遵守に見られるという預言的理解に前進しなさい。セブンスデー・アドベンチスト教会員たちよ、あなた方の指導者、牧師、地方教会、教育者、機関、そして行政組織は、聖書の文字通りの理解に基づく信条の最高標準として責任があるのです。聖書を解釈するための正しい方法を私たちが知るのを助ける、解釈学に関する(世界総会)聖書研究所の新しい本のような素晴らしい材料を利用しなさい。

再度、私たちは『セレクトッドメッセージ』第1巻 226 ページから学びます。「聖書を誤って解釈しないように注意しなければならない。神の言葉の明瞭な教

えは、その実体が見失われるほど靈的に解釈されてはならない。空想を満足させるために変わった考えを持ち出して、聖書の分を無理に使ってはならない。聖書があるがままにとりなさい。」原稿 30、1904 年

私の家内、ナンシーと私は、神を敬う両親によって育てられたことで主を賛美します。私たちの家庭では、聖書または預言の靈について軽んじる、また否定的な言葉を一言もこれまで聞いたことがありません。私たちは主を恐れ、また主の御言葉を畏敬するように育てられました。

数週間前、私は旅行中に書き込みをしていた私の貴重な聖書を紛失しました。それは、友人を失うようなものでした。私はその聖書を宝としていたので、今日それを持っていないことで私は大変悲しい一方、私は神の御言葉を失っていないので主を賛美します。あなた方は神の御言葉を失っていません！あなたはそれをあなたの手の中に、印刷された形、または iPhone、iPad、または他の電子装置で持っています。私たちが神の御言葉を読み、学ぶために与えられている自由を、私たちは決して取り去られてはなりません。エレン・ホワイトは、1909 年の世界総会会議で、最後に公衆の面前において、聖書について感動的に語りました。彼女は話した後、講壇を去りましたが、それから戻って来て、大きな聖書を掲げ、震える手でそれを会衆の方へ向け、言いました、「兄弟姉妹方、私はあなた方にこの本を推薦します。」私の親愛なるセブンスデー・アドベンチスト教会の兄弟姉妹方、今日、私たちは聖書の土台に固く立たなければなりません。神の「聖書の民」として、上からの全ての力を持って、聖書を読み、聖書を生活し、聖書を教え、聖書を説教しましょう。

前進せよ、後退するな！聖書をそれ自身の解釈者としましょう。私たちの教会は長い間、聖書理解について、「教訓に教訓、規則に規則」（イザヤ 28：10、訳者注）という聖書にそれ自身を解釈させることを許す、歴史的聖書的または歴史的文法的方法を取って来ています。しかしながら、聖書に対する最も邪悪な攻撃は、聖書を説明するという歴史的批評的方法を信じる人々からのものです。「高等批評学」のこの非聖書的アプローチは、私たちの神学と宣教の命取りの敵で

す。このアプローチは、聖書学者や個人を、聖書の率直なアプローチの上に置き、彼らの批評の力量と教育に基づいて、真理として認めることを決定する不適切な免許を与えるのです。この形のアプローチは、人々に神と神の御言葉を信頼させないようにするので、それに近寄らないようにしなさい。『セレクトドメッセージ』第 1 巻 6-7 ページは、この問題に対して直接に語っています。「人がその限られた判断力で聖書の靈感を判断しようとするのは、イエスの前に出て、そのお導きよりももっと良い方法を彼に示そうとしているようなものです。...兄弟方、聖書を批判してはなりません。...兄弟方よ、聖書に堅く立ちなさい。聖書の正しさを批判することをやめて、み言葉に従いなさい。そうすれば、だれ一人として失われることはありません。」

前進せよ、後退するな！神は、セブンスデー・アドベンチスト教会に預言の靈を与えられました。ただ過去のためだけでなく、さらに将来のためにもっと重要な最大の賜物の一つとして受け入れなさい。聖書が真理の至高の権威と最終的判定者として私たちの判断の中で最高支配者である一方、預言の靈は、聖書真理の私たちの適用を助けるために明白で、靈に満ちた勧告を提供します。それは、その教会の宣教をいかに遂行するかを、教会に教えるために天から送られた案内人です。それは、聖書の信頼できる神学的解説者です。預言の靈は読まれ、信じられ、適用され、そして奨励されるべきです。それは、人々の頭を打つための「棍棒」として使用されるべきではなく、この地上歴史の最終時代の中にある神の教会を指導するための驚くべき祝福として見なされ、また使われるべきです。私の確信をくりかえします。預言の靈について時代遅れ、古めかしいというものはありません。それは、今日のためのものであり、そしてキリストが来臨されるまでのものです。

前進せよ

神の残りの教会の会員の方々、私たちが時の終わりに来ている時に、神は私たちに「前進せよ」と語っておられます。キリストとキリストの義を掲げ、また神の恵みを宣言しながら前進せよ。三天使の使命を提示しながら前進せよ。リバイバルと改革を求めながら前

進せよ。聖書が書いているように聖書に従いながら前進せよ。預言の霊の勧告を読み、それに従いながら前進せよ。救いの福音を、またイエス・キリストが間もなく再臨なさることを世界に宣言しながら前進せよ。神の恵みは、人々を全世界へ「前進せよ」と導いておられます。私たちは、始終、公衆伝道の旗を掲げ続けなければなりません。神の恵みと三天使の使命の宣言は、どこでも人々を変えています。聖霊は、あなたの言葉、また伝道的証し、・・・神の恵みについてのあなたの宣言を通して、この尊い再臨使命を聞く人々の心に働いています。「総合伝道」が全く生活の一部になっている偉大な南アメリカ支部を含む多くの地域が実践しているように、私たちは伝道を生活のすべての分野に組み入れる必要があります。この一つの例が、中央アジア支部から私たちに届いています。

数年前、バシリはモルドバで警察官でした。彼は聖書真理と、この尊い再臨使命について確信するに至り、セブンスデー・アドベンチストとしてバプテスマを受けることを望みました。彼がこの新しく見出した信仰について彼の家族に話した時に、彼の父と母は彼を勘当すると言い、彼の兄弟は彼をもう兄弟と考えないと言い、彼の妻・ガリナは彼を離婚すると言い、そして彼の警察署長は彼に安息日の休みを決して与えないと言いました。

バシリは、単純に彼の聖書を開き聖句を通して、神が彼に祈りの直接の答えを与えられるように神と祈りながら苦闘しました。彼はどうすべきなのでしょう。彼は聖書を開きました、そして神の恵みによって、彼の眼は、いかに家族が私たちの敵になり得るか、そして、もしあなたがキリストよりも父または母を愛するならば、ふさわしくないとイエスが言われたイエスの言葉に捉えられました。マタイ 10：35-38 バシリは、イエスの十字架を取り、イエスに従うために、イエスの命令に留意するように導かれていると感じました。

バシリは神に感謝しました。彼は決心をしました。彼はセブンスデー・アドベンチスト教会へ行き、バプテスマを受けました。彼が妻にバプテスマを受けたことを話した時、彼女は既に離婚証書を用意していました。バシリは扇動されないで、彼は彼女を愛している

と話しました。

彼女の反対を彼らが支持してくれるだろうと信じて、ガリナは彼のバプテスマの知らせを彼の家族に伝えるためにバシリと同行しました。しかし彼女が驚いたことに、バシリの両親と兄弟は、反対でなく彼の決心を受け入れました。次にバシリは、彼がバプテスマを受けたことを説明するため、辞表の手紙を持って彼の上司の警察官を訪ねました。その警官は言いました、「それは何だ？引っ込めて、事態を考えるために1週間の休みを取れ。」1週間後、バシリは戻って来て、再び彼の辞表を出しました。それを受理する代わりに、署長はバシリが安息日の葛藤がないように彼を昇進させました。

ほぼこの時、バシリの妻・ガリナは、彼女が現金出納係であった彼女の仕事で深刻な問題を起こしました。その日の合計が合わなく、その会社は彼女がその金額を負担するよう言ったのです。失望の中で彼女はバシリに彼女のためにお祈りを頼み、彼は彼女にその問題について彼と一緒に祈りするように招きました。翌日、ガリナは、正確に同じ金額の経理上の間違いを見つけたのです。バシリは、彼らの祈りに答えられた神に彼女の心を捧げるように招きましたが、彼女は拒否しました。

後に、ガリナの母が癌になり、バシリとガリナは彼女を訪問して彼女のために祈りました。神の介入により、母は癒されたのです！ガリナの心は柔らかになり、真っ直ぐにセブンスデー・アドベンチスト教会へ行き、バプテスマを受けました。バシリ・ガラスクイクは今、モルドバ・ユニオンの会計であることを今日あなた方に告げることができ、私は大変嬉しいです。そして、神の恵みによりバシリとガリナは、今日私たちと共に出席しているのです。（お二人の方、）恐れ入りますがお立ち下さいますか。彼らは、聖霊の力による何千という改心の経験を代表しています。神の恵みの救いの力のゆえに神を賛美しよう！

このジョージアドームにいる、また世界中の私の兄弟姉妹方、聖霊の力によって神の恵みと三天使の使命を宣言しよう！私たちは美しく多様化された教会であるが、キリストとこの尊い聖書のメッセージにあって一致しています。私たちは聖霊と私たちの土台であ

る聖書の信条で一致して前進するので、私たちは神の恵みを宣言している地球のあらゆる地域から成る国際家族であります。

世界へ伝えるべき最終時代の再臨運動にとって何という尊い使命でしょうか！神への真の、そして聖書的礼拝に人々を招くための第一、第二、第三天使の使命の宣言。何という創造者！救済者！大祭司！仲保者！友！何という神でしょう！

イエスは間もなくお出でになられます！！間もなく私たちは東の空に、人の握りこぶしの半分くらいの大さの小さな、黒い雲を見られるでしょう。それはだんだんと大きくなり、だんだんと明るくなるでしょう。全天が地球歴史のこのクライマックスのために降りて来るでしょう。すべての人々は、天の奇跡によって同時にイエスを見るでしょう。そして、私たちが待ち望んでいたお方、みすぼらしい裂かれた子羊ではなく、大祭司ではなく、王の王また主の主、イエス・キリストである私たちの救済者が、何百万という天使の中央に坐しておられるでしょう。私たちは見上げて言うでしょう、「これが私たちが待ち望んでいた神である。」キリストは下を見て言われるでしょう、「よくやった良き忠実なしもべよ、あなたの主の喜びに入りなさい」と、そして私たちは主と共に永遠に住むための家に行くために、空中で主に会うため挙げられるでしょう。・・・再臨旅程の何という美しい終着でしょう！

もし、主の素晴らしい愛と救いの計画—主の勝利を収めた恵み—があなたの心を感動させたならば、そして、あなたが主の恵みを宣言するために家庭へ戻っていく時に、あなたが主とセブンスデー・アドベンチスト宣教にあなたの献身を新たにしたいならば、あなたがリバイバルと改革をあなたの生活と教会の中で望むならば、あなたが神の恵みを宣言する時に聖霊と後の雨の臨在を望むならば、あなたが三天使の使命を他者に宣言することを望むならば、そして、あなたが主の血、功績、憐みと恵みによって裁きに直面するために、あなたの生活と個人的な証を私たちの全能の贖い主、大祭司、来たるべき王の御手の中に置きたいと願うならば、・・・もしあなたが、地球歴史のこの最終時代に神の恵みを宣言するために、主があなたの生活を支配し、あなたを助けることを求め、謙虚に願うな

らば、今ここで静かに起立して、神に献身する間立っててください。

私は、あなたがキリストの驚くべき恵みをあなたの人生に受け入れること、キリストとこの偉大な再臨運動へのあなたの献身を新たにすること、神の恵みを宣言すること、そしてこの教会が「前進する」のを助けるようにあなたに要請します。私たちのテーマソング、そして終禱の前に、共に祈って神に求めましょう・・・私はあなた方に起立したままで、今、あなたの隣の人、または後ろの人と向き合ってください。一人でいいです・・・そして、心から、単純な祈りを捧げましょう。・・・神の恵みと三天使の使命を宣言しながら私たちが「前進する」時に、聖霊が神の残りの教会を導くことがお出来になるように、リバイバルと改革を主に嘆願するように要請します。どうぞ共に祈ってください、起立したままでいてください。